



平成28年3月期
決算説明資料

田辺工業株式会社

◆当社の経営方針・経営計画

■ 経営方針

当社グループは、時代に即応した顧客が求めるニーズの製造設備、インフラ設備を企画・製作・建設・メンテナンスまで一貫して幅広く対応しております。

また、長年培った技術の蓄積とエンジニアリングをコアに、「お客様が満足する製造設備の提供」を基本方針としております。

この経営基本方針の下、経営指標推進により利益体質を強化し、企業価値を創造し、株主価値向上を目指します。

■ 中期経営計画

当社グループは、連結売上高300億円をターゲットとしております。
中期的な会社の経営戦略を推進するために下記方針で臨みます。

- ①機械・電気一体によるフルターン型プラント建設の拡張。
- ②海外対応の強化(海外子会社3社の売上アップ。海外子会社と連携し、海外案件へ積極的に取り組む)。
- ③自動車関連装置・医薬関連装置・熱機器装置、ロボット・画像認識技術の拡充。オリジナル製品の確立。
- ④協力企業の育成と関係。
- ⑤人材確保・育成のため、教育施設や実務訓練内容の充実に重点をおき、社員のスキルアップ・技術蓄積・伝承に取り組む。

◆平成28年3月期決算の総括

当連結会計年度におけるわが国経済は、政府の経済対策や金融政策による円高・株安の定着を背景に、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方、海外経済においては中国をはじめとする新興国経済の減速が顕著となり、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移しました。

設備工事業界におきましては、首都圏を除く地方では公共投資が総じて弱い動きとなっており、民間設備投資も企業収益を背景に総じて持ち直しの動きは見られるものの、成長投資への動きは低調であり、依然として受注競争は厳しい状況のまま推移しました。

このような状況下で、当社グループはお客様のニーズに合った設備の提案を積極的に行い、受注の確保・拡大に努めてまいりました。製造業の大型プラント新設工事の受注は少なく、既存設備の改造・改修、合理化・集約化等の維持更新工事等の受注が中心でありましたが、海外子会社との連携による、海外案件や電力会社の設備更新工事の受注が好調に推移した結果、受注高・売上高とも前連結会計年度を上回りました。

利益面につきましては、競争が厳しさを増すなか、施工体制の強化、施工管理、利益管理の徹底に取り組んだ結果、利益率の改善・増収効果も加わり、経常利益は前期を大きく上回りました。親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、前期の様な大きな特別損失もなく前期を大きく上回りました。

【連結】

受注高	29,350百万円	(前年同期比 6.9%増)
売上高	28,885百万円	(前年同期比 6.9%増)
経常利益	1,586百万円	(前年同期比 46.2%増)
親会社株主に帰属する当期純利益	971百万円	(前年同期比 135.2%増)
受注残高	5,525百万円	(前年同期比 9.2%増)

【単独】

受注高	26,899百万円	(前年同期比 6.3%増)
売上高	26,452百万円	(前年同期比 6.0%増)
経常利益	1,357百万円	(前年同期比 50.0%増)
当期純利益	779百万円	(前年同期比 187.5%増)
受注残高	5,246百万円	(前年同期比 9.3%増)

〈連結子会社〉

タナベタイランド社

田辺商貿(上海)有限公司

タナベエンジニアリングシンガポールPte. Ltd

◆貸借対照表

【連 結】

(単位：百万円)

	前連結会計年度	当連結会計年度	
	金額	金額	前期比
流動資産	15,295 [70.4%]	16,740 [73.4%]	9.4%
固定資産	6,443 [29.6%]	6,058 [26.6%]	△6.0
資産合計	21,738 [100.0%]	22,798 [100.0%]	4.9
流動負債	8,485 [39.0%]	9,273 [40.7%]	9.3
固定負債	2,221 [10.2%]	1,954 [8.6%]	△12.0
純資産	11,030 [50.8%]	11,571 [50.7%]	4.9
負債純資産合計	21,738 [100.0%]	22,798 [100.0%]	4.9

【単 独】

(単位：百万円)

	前事業年度	当事業年度	
	金額	金額	前期比
流動資産	14,140 [70.7%]	14,965 [71.4%]	5.8%
固定資産	5,872 [29.3%]	5,968 [28.6%]	1.6
資産合計	20,012 [100.0%]	20,952 [100.0%]	4.7
流動負債	8,107 [40.5%]	8,822 [42.1%]	8.8
固定負債	2,053 [10.3%]	1,600 [7.7%]	△22.1
純資産	9,851 [49.2%]	10,528 [50.2%]	6.9
負債純資産合計	20,012 [100.0%]	20,952 [100.0%]	4.7

貸借対照表関連経営指標

【連 結】

	前連結会計年度	当連結会計年度
◎流動比率	180.2%	180.5%
◎自己資本比率	50.7%	50.8%
◎一株当たり純資産	2,061.56円	2,162.56円

【単 独】

	前事業年度	当事業年度
◎流動比率	174.4%	169.6%
◎自己資本比率	49.2%	50.2%
◎一株当たり純資産	1,841.16円	1,967.72円

◆ 損益計算書

【連 結】

(単位：百万円)

	前連結会計年度		当連結会計年度		
		百分比		百分比	前期比
		%		%	%
売上高	27,024	100.0	28,885	100.0	6.9
売上原価	23,157	85.7	24,408	84.5	5.4
売上総利益	3,867	14.3	4,476	15.5	15.7
販売費及び一般管理費	2,795	10.3	2,900	10.0	3.8
営業利益	1,071	4.0	1,575	5.5	47.1
営業外収益	67	0.2	60	0.2	△10.4
営業外費用	54	0.2	49	0.2	△9.3
経常利益	1,084	4.0	1,586	5.5	46.3
特別利益	2	0.0	2	0.0	0.0
特別損失	266	1.0	122	0.4	△54.1
税金等調整前当期純利益	820	3.0	1,466	5.1	78.8
法人税、住民税及び事業税	175	0.6	518	1.8	196.0
法人税等調整額	232	0.9	△23	△0.1	—
親会社株主に帰属する当期純利益	413	1.5	971	3.4	135.1

【単 独】

(単位：百万円)

	前事業年度		当事業年度		
		百分比		百分比	前期比
		%		%	%
売上高	24,957	100.0	26,452	100.0	6.0
売上原価	21,684	86.9	22,607	85.5	4.3
売上総利益	3,273	13.1	3,844	14.5	17.4
販売費及び一般管理費	2,483	9.9	2,594	9.8	4.5
営業利益	789	3.2	1,249	4.7	58.3
営業外収益	164	0.7	165	0.6	0.6
営業外費用	48	0.2	58	0.2	20.8
経常利益	905	3.6	1,357	5.1	49.9
特別利益	0	0.0	2	0.0	207.2
特別損失	265	1.1	121	0.5	△54.3
税引前当期純利益	640	2.6	1,237	4.7	93.3
法人税、住民税及び事業税	156	0.6	494	1.9	216.7
法人税等調整額	213	0.9	△35	△0.1	—
当期純利益	271	1.1	779	2.9	187.5

損益計算書関連経営指標

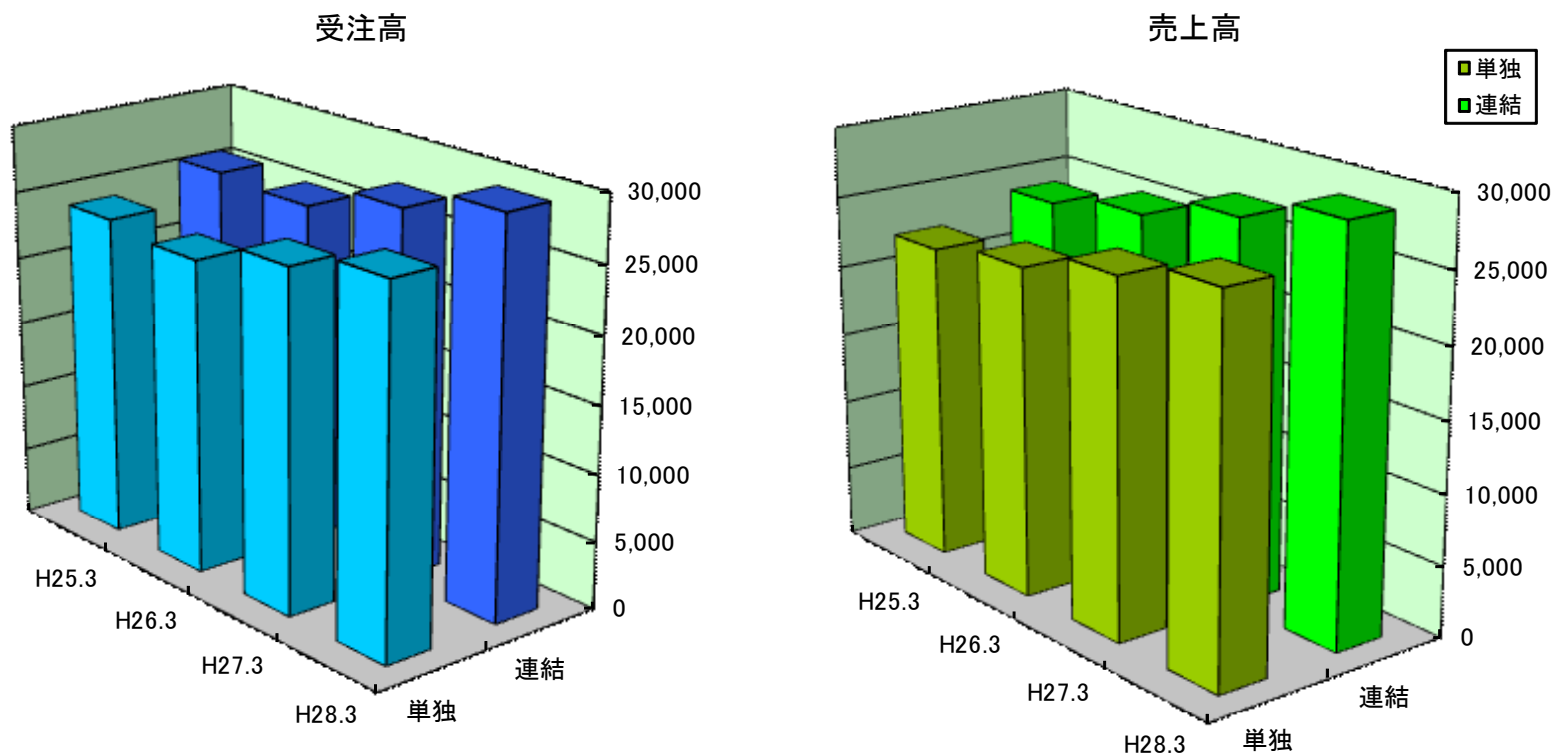
【連 結】

	前連結会計年度	当連結会計年度
◎売上高経常利益率	4.0%	5.5%
◎自己資本利益率 (ROE)	3.9%	8.6%
◎1株当たり当期純利益	77.20円	181.59円

【単 独】

	前事業年度	当事業年度
◎売上高経常利益率	3.6%	5.1%
◎自己資本利益率 (ROE)	2.8%	7.7%
◎1株当たり当期純利益	50.67円	145.69円

◆受注高・売上高・繰越高の推移



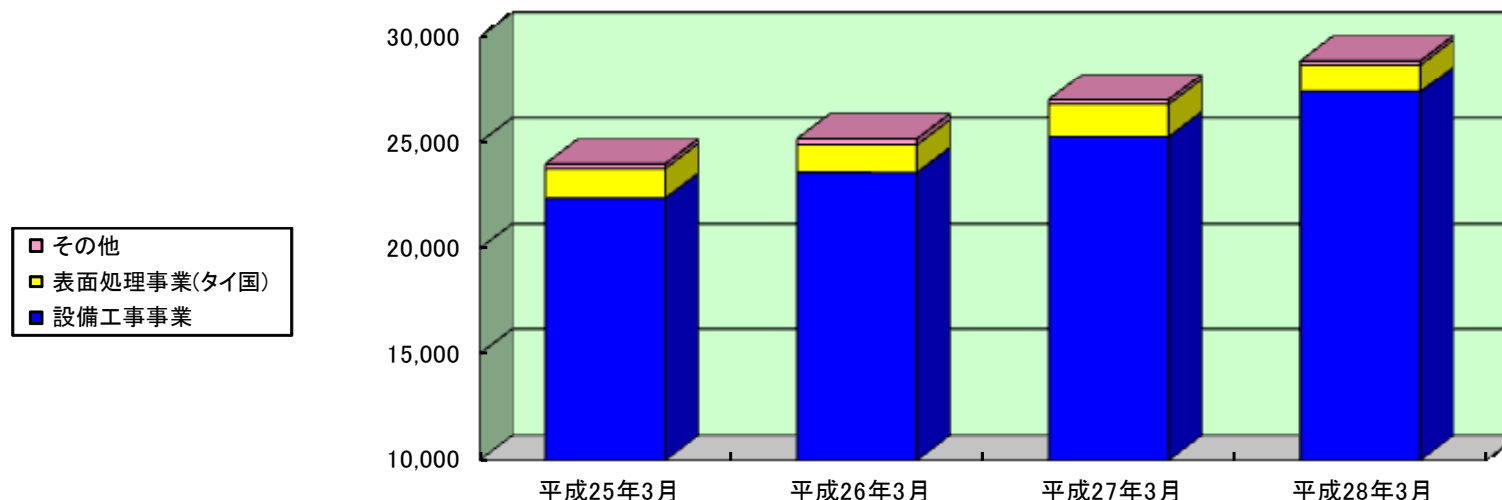
受注高・売上高・繰越高

(単位：百万円)

	平成25年3月	平成26年3月	伸 率	平成27年3月	伸 率	平成28年3月	伸 率
受注高 (連)	25,754	25,408	△1.3%	27,446	8.0%	29,350	6.9%
(単)	24,045	23,385	△2.7%	25,317	8.3%	26,899	6.3%
売上高 (連)	23,993	25,174	4.9%	27,024	7.3%	28,885	6.9%
(単)	22,355	23,279	4.1%	24,957	7.2%	26,452	6.0%
繰越高 (連)	4,403	4,637	5.3%	5,059	9.1%	5,525	9.2%
(単)	4,332	4,438	2.4%	4,798	8.1%	5,246	9.3%

◆セグメント別売上高

セグメント別売上高



セグメント別売上高

(単位：百万円)

区分		平成25年3月	平成26年3月	伸率	平成27年3月	伸率	平成28年3月	伸率
設備工事業	産業プラント設備工事	10,414	9,477	△9.0%	11,549	21.9%	11,651	0.9%
	設備保全工事	5,379	6,185	15.0%	5,635	△8.9%	6,298	11.8%
	電気計装工事	4,585	5,918	29.1%	5,668	△4.2%	6,471	14.2%
	送電工事	1,113	1,030	△7.5%	1,472	42.9%	2,133	44.9%
	管工事	894	985	10.2%	953	△3.2%	858	△10.0%
	小計	22,386	23,597	5.4%	25,280	7.1%	27,413	8.4%
表面処理事業(タイ国)		1,393	1,299	△6.7%	1,532	17.9%	1,281	△16.4%
その他	鑄造用工業炉	212	277	30.7%	211	△23.6%	189	△10.6%
	小計	212	277	30.7%	211	△23.6%	189	△10.6%
合計		23,993	25,174	4.9%	27,024	7.3%	28,885	6.9%



平成29年3月期 業績予想

◆平成29年3月期の業績予想①

- 設備工事業界においては、民間製造業の設備投資に対するマインドは改善に至らず、大型能力増産投資が減少する反面、合理化・省力化、研究開発投資が中心となり、受注環境は厳しさが増すことが想定されます。また、人手不足による労務費の高騰や施工遅延などが顕在化しております。
- 次期の見通しは、国内の設備投資は総じて厳しいものと予想し、産業プラント・電気計装他一体となった総合設計・施工体制を軸に営業の強化を行う一方、海外子会社3社と連携し、海外案件に積極的に取り組み、受注の確保工事採算性を重視し、業績の確保に傾注してまいります。

(詳細は次ページをご参照下さい)

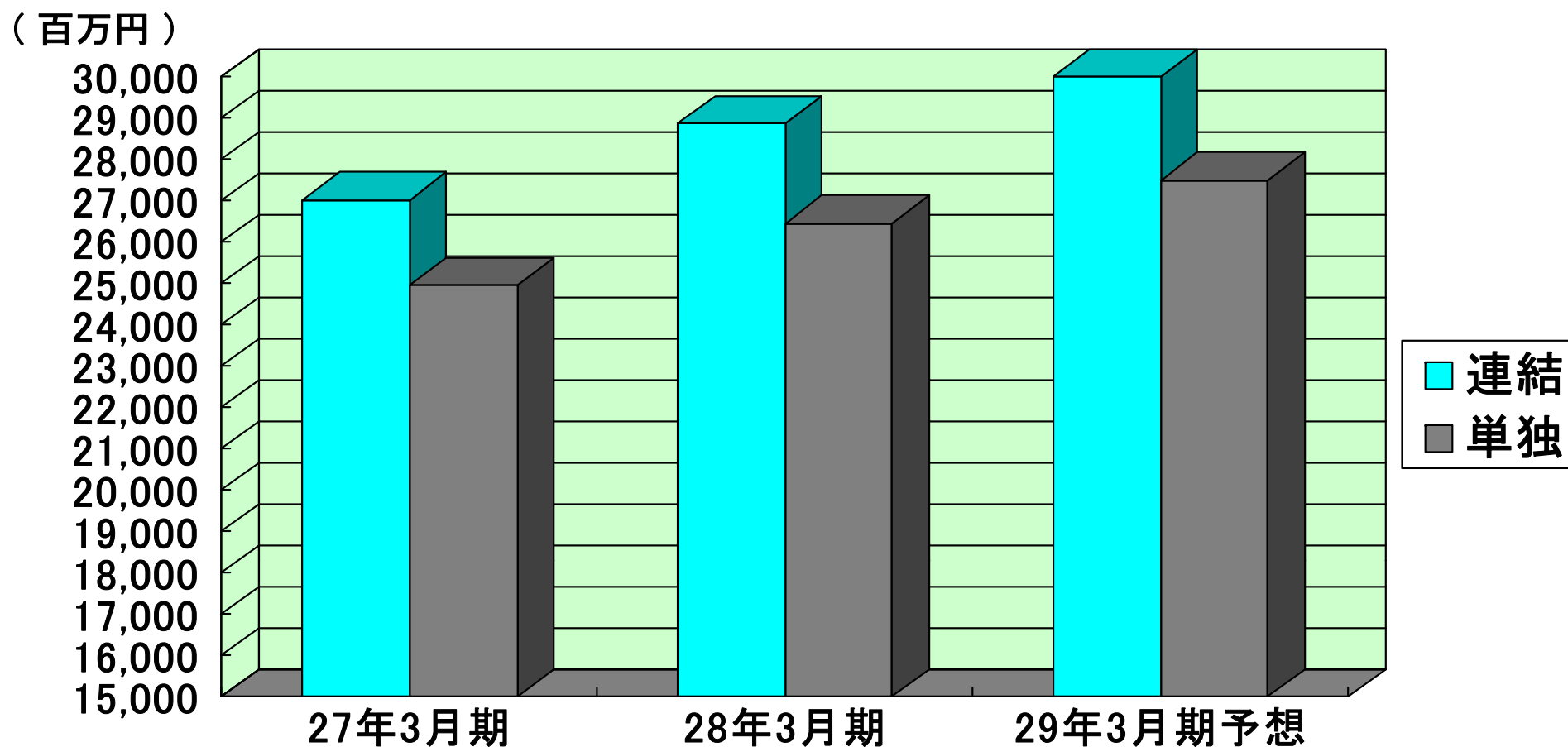
◆平成29年3月期の業績予想②

【通期業績の見通し】

(単位:百万円)

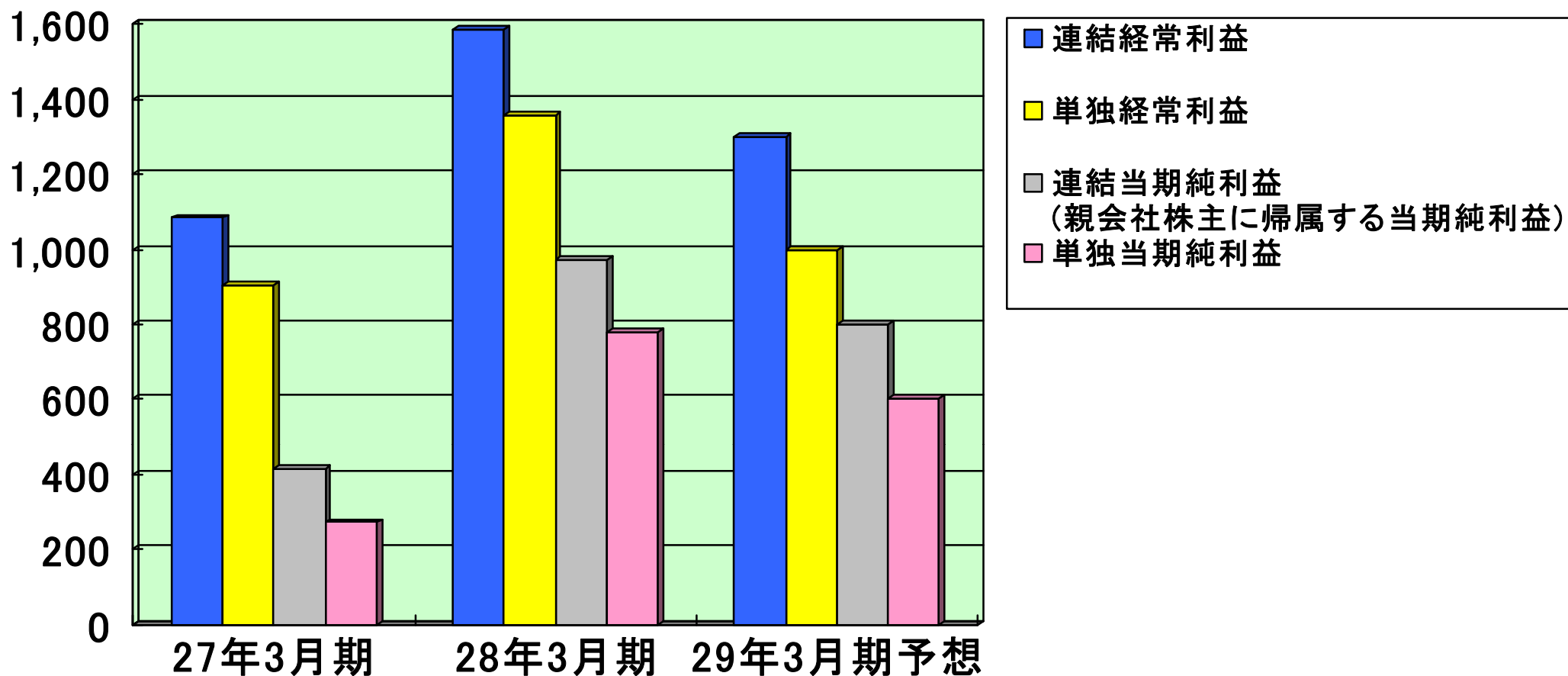
	連結	前期実績	単独	前期実績
売上高	30,000	28,885	27,500	26,452
営業利益	1,200	1,575		1,249
経常利益	1,300	1,586	1,000	1,357
親会社株主に帰属する当期純利益 (単独は当期純利益)	800	971	600	779
1株当たり 当期純利益	149円51銭	181円59銭	112円14銭	145円69銭
1株当たり配当金	—	—	(予想)20円	20円

◆平成29年3月期売上高予想 (連結300億円、単独275億円)



◆平成29年3月期経常利益予想 (連結13.0億円、単独10.0億円)

(百万円)



本資料に関するお問い合わせ

田辺工業株式会社 〈経理課〉

TEL: 025-545-6500

E-mail: keiri@tanabe-ind.co.jp